

入構検温期間等の延長について

令和2年10月28日

新型コロナウイルス感染症対策本部

弘前市内の飲食店を起点とする新型コロナウイルス感染の拡大は、急激な感染者の増加を生んでおり、青森県は「市中感染」が確認された場合、休業や外出自粛の要請等の措置を取る考えを示しています。このように学園近隣地域における感染拡大の終息の目途がつかないため、本学園は「入構時における検温」と「変則的な時間割による授業」を11月6日（金）まで延長いたします。

10月28日現在、本学園関係者に新型コロナウイルス感染者および保健所から濃厚接触者に指定された者はありませんが、本学園関係者の皆様は、我々の大変身近な地域で感染の拡大が確認されていることを忘れず、学内外での感染症の予防対策を徹底するようお願いいたします。

今後も皆様の身近なところでの感染者や濃厚接触者の発生が想定されます。このようなケースにおいて自らが感染した恐れや不安がある場合は、速やかに学習支援センターまで相談してください。保護者の皆様からのご相談も承りますので、下記連絡先までご連絡をお願いいたします。相談の結果、本学園の判断により学生の自宅待機措置をとることがありますが、その場合、授業欠席については科目ごとに配慮いたします。

その他、学園の感染症対策についての詳細は、学園のHPをご確認ください。

新型コロナウイルスに関する相談窓口

学習支援センター（担当：古山、成田）

9:00～18:00 017-728-8169（直通、土日祝除く）

上記以外の日時 asc2@aomoricgu.ac.jp